

田んぼの学校活動報告～狩込みどじょっこ会～

活動月日	令和5年9月24日
活動内容	田んぼの学校～稲刈り～
報告者	那須野ヶ原土地改良区連合



秋晴れの令和5年9月24日（日）、栃木県那須塩原市四区町において、五穀豊穣を願う「稲刈り」が行われました。

参加者は総勢74名。うち幼児や小学生らは40名。地区の農家の方やボランティアの社会人が先生となり、手取り足取り鎌の使い方を教わります。みな興味津々で稲刈りが始まりました。

今夏は猛暑、少雨の影響で、苦しんだのは人間のみならず、作物も適応できるかどうか心配されましたが、まずまずの実りで一安心。作業する手にも力が入ります。

稲を逆さにして吊るす乾燥作業「はざ掛け」は、穂先に養分をいきわたらせ、美味しい新米になるための最終作業です。吊るす一束は、直径15センチほど、ごはん茶碗に3杯分ほどのお話でした。

作業を終えて、子どもたちの顔が達成感と満足感で、残暑の日の光に照らされ輝いて見えました。

みんな、この日を忘れないでね！